臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

海鷲ブナ灣を强襲
輸送船五隻擊沈破
反擊敵機百餘と交戰

【東京發至急報】大本營發表（十八日十五時四十五分）帝國海軍航空部隊は十月十五日朝ニューギニア島ブナ灣在泊中の敵輸送船團を强襲し反擊し來れる敵機約百機以上と交戰せり、本戰鬪において

一、敵に與へたる損害　輸送船大型四隻擊沈、中型一隻擊破（炎上）、飛行機十四機以上擊墜

二、我方の損害　自爆未歸還計十五機

二回に亙り巴戰展開

[illegible]

マダンに來襲の敵機五機を擊墜

[illegible]

敵艦船十三隻擊沈
敵上陸以來　四十九機擊墜

[illegible]

ブナ敵陣强襲

[illegible]

陸鷲敵集結地猛爆
フインシハーヘン方面

[illegible]

海鷲も猛爆

[illegible]

教育の非常措置
岡部文相　學徒の自覺要請

[illegible]

實施

[illegible]

措置

[illegible]

指定

[illegible]

學校

[illegible]

勤勞

[illegible]

發揮

[illegible]

決戰議會の本領發揮
政府に兩院全幅協力

[illegible]

建設的論議に重點
貴族院の對議會態度

[illegible]

議案の説明聽取

[illegible]

地方行政の整備强化
地方行政協議會長會議

[illegible]

情報局發表

[illegible]

地方參事官會議

[illegible]

內相、首相と要談

[illegible]

比島特別國會開く
日比同盟條約批准審議

[illegible]

日比同盟條約承認

[illegible]

歩調合せ共榮建設
比島經濟機構調整方策

[illegible]

食糧問題

[illegible]

工業再建

[illegible]

配給機構の確立

[illegible]

金融機構の整備

[illegible]

財政の基礎强固

[illegible]

比律賓國家計畫局を新設

[illegible]

支離滅裂の共産軍
參謀長は戰死、副官は捕虜

[illegible]

怒江の一支流を皇軍渡河

[illegible]

二十日、府議決定
島內決戰體制强化方策

[illegible]

皇軍に感謝決議
ジャワ中央參議院會議

[illegible]

正副議長任命

[illegible]

四委員會組織

[illegible]

ラミレス大統領聲明

[illegible]

亞爾然丁中立堅持
ユダヤの攻勢を排擊

[illegible]

ウイルキー立候補

[illegible]

戰ひ拔かん大東亞戰
實費の保險　相互組織
千代田生命

けふの官報

[illegible]

臺灣神社例大祭迫る

社說 防空法改正への心構へ

東亞鐵壁の布陣固し 十億の結集益々牢乎

第二次食糧增產 對策實施協議會 二十一日府正廳で

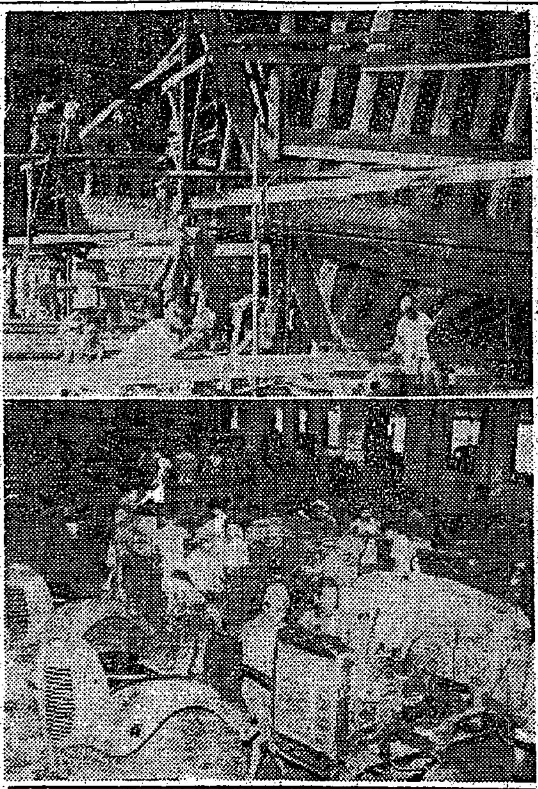
一、報告事項
二、指示事項
三、聽取事項
四、協議事項

獨立比島、希望溢れる行進譜（一）造船所風景

（二）自動車の現地組立

戰力增强の諸方策 感激の裡に逞しく推進

國內展望



本格的精米事業開始 源遠公司設立認可さる

朝鮮米第一回收穫豫想高 千八百餘萬石

內部的にも崩潰 中共抗戰地區の弱體化

比島の國語の統一 精神的團結も愈よ昂揚

統制會社令施行 決戰態勢を確立强化

軍需省官制等樞密院へ

買貸會改組と農政

政府の實踐即行に期待

深刻印度の食糧難 英の驅除が解決の一途

惡性インフレ益々濃厚

討英戰へ總進軍 印度婦人部隊志願者殺到

近く石炭增產强調週間 官民合同懇談會打合せ

特定郵便局長移動

一隻底曳に漁法改革 資材節約能率倍加狙ふ

蓖麻多收穫競作會褒賞 十九月授與式

預貯金の代拂制度

決戰價格政策 近く面目の一新期待

皇軍將兵慰問金（七）

健康報國 戰時だ働かう！ 强力なる殺菌殺蟲 消毒・防臭劑 ワーミン芳香油 全國各藥店にあり 代理店 臺北市建成町參丁目 東京堂藥局

齒科國本醫院

齒科澁谷醫院

眼科 小兒科 內科 南鄉醫院

外科 林醫院

眼科 許醫院

產科婦人科 林醫院

產科婦人科 平安醫院

產婦人科 德貴醫院

耳鼻咽喉科 胡醫院

五分搗の御飯に慰問袋に是非！ ごま鹽

カセイン カンマー

女事務員 女子 女店員 集金人 新聞 南方 附添 見習 女中 寶家 貸間 電話 種鶏 洋裁 タイプ 古書 犬猫 三春 レコード ピアノ 轉宅 引越 運搬 深夜 京染 メガネ ミシン 斷食 調査 衣類 葬儀

花山演藝團一行 榮座

中央劇場

臺灣神社例大祭迫る
嚴肅に神恩感謝
お祭り騒ぎは今年も返上

大東亞戰下再び迎へる臺灣神社例大祭は秋色深まり行く二十八日午前九時から祭帝供進使參向の下に嚴肅莊重につき行はれる [illegible]

[illegible]

十一月一日
司法記念日

遵法精神の昂揚へ
趣旨徹底に諸行事の實施

[illegible]

繪畫も思想戰の彈丸
府展審査員 望月春江畫伯語る

[illegible]

臺灣遺族部隊入京　東京驛に於て

心は遠く靖國の社
あす護國神社參拜
臺中州下遺族部隊

[illegible]

殉職船員初の公葬
近く本島關係輸送戰士慰靈法要

[illegible]

軍人軍屬"憩ひの家"
臺北、基隆に會館設置決る

[illegible]

職業輔導所を新設

[illegible]

臺北消防署施設擴充
臺北州臨時州會開かる

[illegible]

戰歿軍人軍屬遺族を弔問

[illegible]

貯蓄郵便決戰體制

夏期も土曜も無い

[illegible]

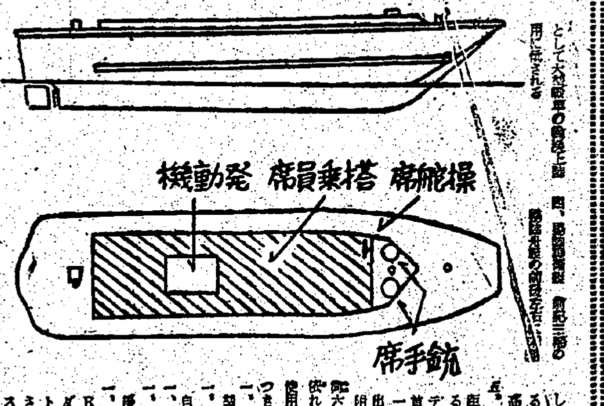
兵營生活の前線化
普通寺師團全國に率先實施

[illegible]

米海軍の上陸用舟艇
大型戰車輸送用も使用

軍事知識

[illegible]



[illegible]

競技に結ぶ共榮圏
獨立に感奮の比島優勝

南方留學生體育大會

[illegible]

代議士にも"召集令"
小山田義孝氏先陣承る

[illegible]

興亞報國會"誕生
"油頭一家"育成に新發足

[illegible]

皇軍將兵慰問金（七）

[illegible]

累計金六萬五千九百十一圓九十一錢

壯、青、少年團結成

[illegible]

米穀配給戰士
將兵へ慰問金

[illegible]

臺北州下　庄長異動

珠算能力檢定試驗

交換船マ港に入港

放送獻金を拔援會へ

[illegible]

コムホルモン　男性用　女性用
聯合ホルモン製劑
青年期老年期活力増進ご諸障害に
日本製品洋行　國際ホルモン研究所

從業員採用
一、事務員（人事、庶務、倉庫、計算課）五名
一、工務書記　二名
一、看護婦　一名
右就職希望者ハ自筆履歴書一通ヲ至急左記事務所ニ提出又ハ郵送ノコト
採否決定ハ面接後決定ス
通知先　臺南市大正町二丁目一〇番地
鐘曹臺南事務所人事課

父原澤耀爾儀去ル三月十九日高千穗丸ニテ歸任ノ途次遭難仕候間茲ニ生前ノ御厚誼ヲ拜謝シ此段謹告仕候
昭和十八年十月十九日
原澤千早
原澤レイ
小野豐吉
小林勇五郎
伊藤準一
佐藤完八郎

元弊支店詰理事島宗虎二郎儀去ル三月十九日高千穗丸ニテ歸任ノ途次遭難仕候間茲ニ在世中ノ御厚誼ヲ深謝シ此段御通知申上候
追而本人遺族ハ五月上旬緑發新潟縣へ歸郷仕リ居リ本十九日同地ニテ追社葬ヲ以テ告別式ヲ、又當地ニ於テモ同日午前十時臺北市蓬萊町東本願寺別院ニ於テ追弔式相營ミ可申候
尚時局柄花環、供物等ノ儀ハ堅ク御辭退申上候
昭和十八年十月十九日
臺北市樺山町五一番地
株式會社鹿島組臺灣支店

今日の映畫
大世界　臺灣劇場　新世界　芳乃館　芳明館　國際映畫劇場　萬華劇場　大平館　第三世界
本日休業
榮座
元臺灣合同大會
中央劇場　永樂座　旭座　大和劇場　羅東座　宜蘭座　昇平座
基隆・宜蘭地區
東寶國際館
基隆劇場

報國
代理店
全國各藥店にあり
臺北市建成町三丁目
東京堂藥局

必勝の若き力結集
高雄市青少年團結團式

青年團經營査察會
臺中州で二十二日

建設的意見を答申
臺南州物資配給協議會

斗六街防圍團旗樹立式

遊奉週間行事講演會
潮州郡

雇傭員應募に血書
杉本訓練所長も感動

澎湖廳で運轉士養成講習會

徴兵號へ一萬六千圓（臺中市）

奉公運動の眞髓把握
皇奉街庄分會長錬成會

兵隊さんへ感謝の慰問

馬公桔倶樂會

嘉義保甲婦女團査閲

輸送任務に挺身
武勳殘して呉君散華

故沈軍屬に輝く勳八瑞寶章

郷社潮州神社例祭
嚴肅、にぎやかに執行

各議案原案通り可決
臺中州轉廢業者共助會創立

宜蘭市支會で婦人錬成會

硬貨回收二萬八千餘圓（澎湖廳）

甲當籾收量益々増加
新竹州水稻競作特等は劉氏に

戰力増强地域別懇談會
五結庄て開催

國語徹底成果期待さる

新登場の單寧原料
相思樹子實の大量供出計畫

澎湖神社祭典打合

徴兵制と青年錬成
山本事務總長出席懇談

產業戰士の健康保持へ
職場體操の指導會開く

二十日高雄州各番防團團旗授與式

幾多の新記錄作る
屏東市水上競技大會
力泳敢鬪の跡

森田知事堆肥製造狀況視察

澎湖廳冬季の甘藷作に拍車

職員の素質向上へ
農事實行組合職員錬成會

蓖麻の管理
手落ちはないか
宜蘭市では懸命な努力

練習機も我々の手で
高雄市鹽埕町區民の赤誠

二十一日入所式
臺東拓南農業戰士訓練所

二期作收穫と裏作
嘉義郡で諸對策協議

戰ふ農民に檄す
農業知識向上のために

肥料に困ることなし
汗して働けばいくらでも
臺大理農學部教授　三宅捷

人間が食物を食べ、動物が……

例へ……

即ち……

我國……

稻象蟲の話
農試技師　三輪勇四郎

日照……

成蟲……

此の……

『作年……』

南部街庄便り
東港郡　潮州郡　屏東郡　竹山郡　北斗郡　新竹郡　文山郡

ラヂオ
オ二放送

赤誠の獻金品
軍司令部（十月十八日）
國防獻金

海軍武官府（十月十五日）
國防獻金

夕刊 臺灣日日新報 十月十九日

タイ國移讓六州の日本軍政を終止
一切の手續きを終了

【昭南十九日發同盟】發表指導者告示

日本南方軍は昭和十八年八月二十日締結せられたる日タイ條約に基き十月十八日マライ北部四州及びシャン二州をタイ國に移讓するの一切の手續を終了せしをもつて同日日本軍政を終止せり

【昭南十九日發同盟】北部マライ四州の泰國領土編入に伴ひ過去二年半餘に亙り實施された日本軍政は十八日を以て終始したがマライ軍政監部ではこれに關し十九日左の如き談話を發表した

北部マライ四州の泰國編入に關しては去る八月二十日條約調印以來兩國當局關係官に於てそれぞれ細目について協議を行ひ爾來國境劃定事務業務の引繼を實施中のところ十八日無事これを完了せるを以て同日二十四時(日本時刻)を期し該地域に對する日本側の行政を全く終止することとなつた、從つて右四州の行政は十九日よりタイ國側の實施するところとなるのであるがその間鐵道、郵政電政及び通貨等については將來共彼我關係をもつものなるを以て別に所要の取極めを以て支障なきを期し又他に日本側の權益業務並に關係邦人の取扱ひ等のためには各州にそれぞれ連絡者を配置してこれに當らしめる事となつてゐる、尚編入住民の安定、福利又は土民の待遇などに關しては泰國側に於て十分考慮せらるる事と信じ茲に軍政終止に際し重ねてその協力と發展を祈るものである

帝國の國際信義闡明

【昭南十九日發同盟】日泰條約に基く北部マライのケランタン、トレンガヌ、ケダー、ペルリス四州の泰領土編入に伴ひ我が軍政は十八日二十四時を以て終止符を打つた、日泰條約締結以來約六十日を閲したのみで所謂事務は完全に遂行されたもので、此の事實こそ帝國政府並びに現地日本軍の明朗たる國際信義を世界に堂々闡明したものである、マライ北部四州は皇軍占領以來各州長官以下邦人軍政要員の忍耐強き努力と原住民の英國時代には見られなかつた輝かしい協力とに依つて、治安、經濟、工業等の經濟建設目覺ましく治安も亦回復して、皇軍軍政は若く發展し住民は眞に大東亞の民としての自覺と確信に生活するに至つた、然しながら帝國が泰國の歴史と民族を尊重し此の四州を泰國領土に編入するに決して以來、現地軍政當局は泰國側と國境劃定事務等の協議を圓滑に進め、更に鐵道、郵便電信、電話、通貨の實目現地協定も極めて友好的態度で調印を了し、此處にマライ四州の泰國移管に關する事務的處理完了し又編入地住民並びに我が軍政に協力せる現地人職員の生活安定と將來待遇及び同國の待遇に關する我ひについても兩國間に完全なる意見の一致を見た、かくて八月二十日泰領土編入條約締結以來、昭南、ペナン、バンコック、の三地に於ける現地會談は些かの淀みもなく極めて快調裡に進捗し一カ月餘に於ける一切の業務も遲滯なく進行し遂に十八日より北部マライ四州は、泰國領土として泰國の地位を一段と強化すると共に大東亞の一環として新しき息吹きを行ふ事となつたのである

拔群の武功、殊勳甲
杉浦陸軍中佐以下廿一名

【東京電話】去る十六日陸軍省發表の第五十二回大東亞戰爭死歿者第十一回行賞にあたり全戰歿將兵の光榮に浴した男士一、九四六名の中特に武功拔群にして殊勳甲の榮譽を擔したのは功三級杉浦中佐以下二十一名である

功五旭六 准尉 河野裕次郎 北海
功五旭七 軍曹 有坂 一雄 山形
功五旭七 伍長 樋口 義雄 同
功六旭八 同 鈴木 仁一 福岡
功四旭四 少佐 岸澤 正直 埼玉
功五旭六 曹長 神田 兼治 同
功六旭七 伍長 諏訪 辰夫 千葉
同 同 飯田 正夫 同
功三旭三 中佐 杉浦 勝次 東京
功四旭五 大尉 平野 傳雄 同
功五旭七 軍曹 三田 銀雄 同
功四旭六 大尉 佐藤 留男 新潟
功四旭四 少佐 宮林 茂信 石川
功六旭七 兵長 小林 伍見 岐阜
功五旭六 曹長 酒井 木市 滋賀
功六旭八 伍長 飯田 太平 靜岡
功四雙光 大尉 中川 勝雄 兵庫
功四旭五 少佐 晴永 信雄 福岡
功五旭七 曹長 佐藤 治夫 同
功四旭四 少佐 山下 辰次 佐賀
功四旭六 大尉 梅村 弘 宮崎

△殊勳乙(三名)

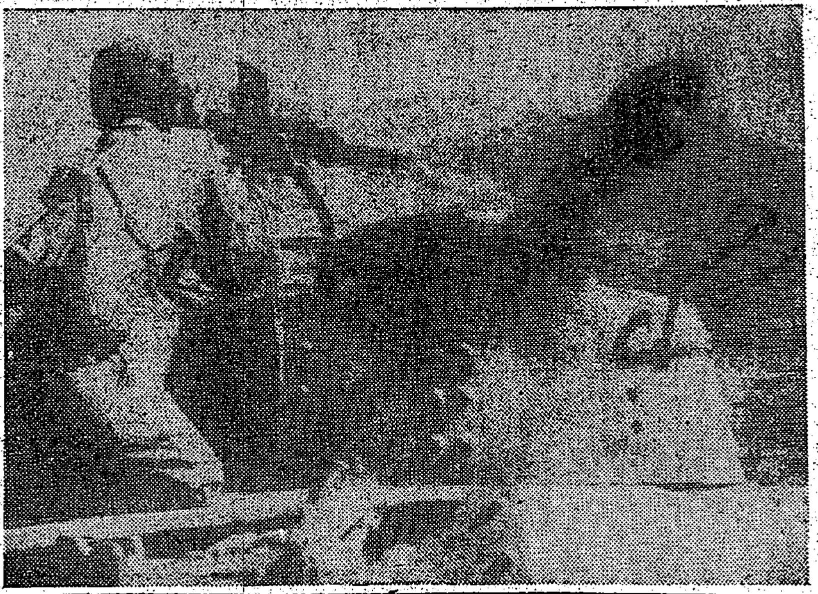
功五旭六 大尉二等軍曹士 勝谷 作 廣島
功六旭七 乾手 吉田 勇男 長崎
功六旭七 ... 勝田 寛六 京都

ピブンタイ首相 東條首相に謝電

【バンコック十九日發同盟】ピブン首相は十八日東條首相に對し左記謝電を送つた

△東條首相へ

マライ四州シャン二州の編入は本日無事完了せり、本日はタイ國及タイ國民の記念すべき日なり、余はこの芽出度き日に當りタイ全國民が日本の誠意に衷心感謝してゐるものであることを言明す、タイ國民は今回日本がタイ國に示された好意に對し[illegible]



華北秋季作戰酣山上の敵に猛射を浴びせる戰車兵

タイ國の强化發展

【東京電話】北部マライ、ペルリス、ケダー、ケランタン、トレンガヌ四州並にシャン聯邦中ケントン、モンパン二州は十八日を以てタイ國領土として編入されたが[illegible]

日本に感謝
ピブン首相招待宴

【バンコック十八日發同盟】ピブン首相は十八日午後首相官邸で坪上大使以下日本側官民朝野名士多數を招待、盛大なレセプションを開催し、席上左の如きピブン首相の挨拶並に坪上大使の答辭が行はれた

[illegible]

敵機五機を撃墜
ウエワク來襲を邀撃

【南太平洋〇〇基地十八日發同盟】十七日朝〇〇部隊はニューギニア島ウエワクに來襲したB二五、三機、P三八一機を撃墜、高射砲隊に依りB二五一機を撃墜、計五機を撃墜したのみである

わが方の損害は空中戰に依り未歸還三機地上に輕微なる損害を受けたのみである

フインシハーヘンを攻撃

【南太平洋〇〇基地十七日發同盟】わが陸軍航空部隊は十七日午前八時二十五分フインシハーヘン附近の敵陣地を攻擊しこれを爆破した

アル諸島で敵機を撃退

【南西太平洋〇〇基地十九日發同盟】アラフラ海アル諸島イェールに十五日午後コンソリデーテッドB二四一機來襲したが我が地上部隊は直ちにこれを邀撃、猛烈な銃火を浴びせてこれを撃退せしめた、我が方損害なし

ブラ來襲の敵機を撃退

【南西太平洋〇〇基地十五日發同盟】敵米空軍は十五日午前、大型爆撃機四機を以てセラム島ブラに來襲したが我が地上部隊に依つて撃退された、我が方損害なし

數十線の敵陣に死鬪
銃砲火中に肉彈玉碎
サラモア戰線血戰記【下】

常盤少尉の奮戰

血涙に綴る中田山攻撃戰

制高點に散る中島、秋山兩中尉の奮戰

肉彈で戰ふボブダビ攻擊

剛膽沈着木堂軍曹の斥候戰

痛快、敵參謀を葬る

[illegible]

精神的脆弱を暴露
航空血戰、米空軍の實力

【ジャカルタ十八日發同盟】[illegible]

精神的脆弱性

[illegible]

搭乘員の缺乏

[illegible]

重慶の盲目抗戰
生活苦と民族の離反

[illegible]

米機四百擊墜 獨一週間の戰果

【ベルリン十七日發同盟】[illegible]

米英、ソ聯に叩頭か
今明日に三國外相會談

【ストックホルム十八日發同盟】米英兩國代表は十八日モスクワに到着したが、三國外相會談は近々開かれるものと見られてゐる[illegible]

再び第二戰線要求
ソ聯と米英主張對立

【チューリッヒ十七日發同盟】[illegible]

ハル、イーデン モスクワ着

【モスクワ十八日發同盟】米英兩國代表は十八日モスクワに到着した[illegible]

新疆省の工場をソ聯撤收

【ストックホルム十七日發同盟】[illegible]

赤軍戰車二百七十二臺撃破

【ベルリン十七日發同盟】[illegible]

招魂式を前に參拜者で賑ふ靖國神社

眠られぬ一夜明し 護國神社正式參拜

譽の臺中州遺族部隊

護國神社參拜の感激に眠られぬ一夜を臺北の旅館で明した臺中州遺族部隊一千六名は十九日午前九時旅館小林旅館、山水ホテルをそれぞれ出發圓山へ向つた、臺灣神社前に參集した一行は司令の指揮臺北神社參拜、岸本氏等の案内にてまづ臺灣神社にうやうやしく參拜、恐懼宮ほか本島鎭護の神々の大前に心から拜禮を行つた、それより遺族一同は堂々と護國神社に向ひ午前十時半、松崎社司以下神職奉仕により正式參拜を執行、神々しく境内に參拜を捧して奉せられる祭壇を前に遺族一同は今こそはつきり我が子、我が夫が護國の忠魂として大東亞の空に散華した姿を眼のあたりに見て一門一家の限りなき光榮にひたつたのであつた、正式參拜後は神社司より神代の時代から大君のため身命を捧げて御奉公する事は日本古來の傳統精神である、これは…

皇室を中心とした精神であるこの立派な精神があればこそ我が國は三千年の歷史を持ち皇國は永代に榮えて居るのである。靖國神社の臨時大祭には天皇、皇后兩陛下は臣下である御靈に畏れ多くも御拜あらせられるのである。誠に忠魂の名譽ばかりではなく御一家のこの上なき名譽である　また今度の秋季大祭には本島同胞の忠魂に初の合祀を仰せいだされ本島として之れ以上の名譽はありません、かかる盛大無邊の御聖恩に對し奉り皆さんは將來一家子弟の御育成にこの有難き御聖恩にこそ報い奉るやう御奉公せられん事を切にお願ひ致します

譽れの遺族の使命の重大なる…

勅使、御使を柳原邸に御差遣

【東京電話】天皇、皇后兩陛下、皇太后陛下には故陸軍少將柳原…二十日午前十時勅使として侍從を差遣…並に花を下賜あらせられ…せしめられた、次で同十時二十分皇后宮御使として…同十時四十分皇太后宮御使として…花を賜ひ御ねぎらひ…

完膚なき敵飛行場 消やらぬ火煙二條

フナフチ島 夜間爆撃同乘記

【東京電話】（南太平洋〇〇基地にて…報道班員…）…無敵の陸鷲は九月十三、十四の兩日折柄の名月を利して東南太平洋エリス諸島中のフナフチ島を…夜間爆撃…完膚なきまでに爆碎…

出撃　午後〇時〇分第一攻撃隊出發…

浮かぶ軍神部隊の姿

見たっ敵斷末魔の形相

素晴しい之が決戰の實相なのだ

青年學校職員制確立

中等教職員と同待遇

青年教育に萬全

西村文教局長談話を發表

源泉

米國文化の基底

精神の判らぬ國民

現世的功利觀念

三つの要素

臨時徴兵検査施行

臺北兵事區臺北州管内

明年度壯丁者に對し注意

臺灣護國神社例祭日

遺族、參列員の參入時間

譽の遺族退京

皇奉市郡支會長 廿九日に懇談會

盲啞校職員も待遇改善

國家

配置

戰時包裝展覽會

威名全國に喧傳

恩賞に輝く山の二青年

醫科學徒報國隊

軍陣醫學體得に動員

國講專任講師養成講習會

臺大工學部 廿日入學式

家庭防空群活躍

奉公會役職員 街庄長錬成會

賴母しい意氣

海志高砂青年

若人の意氣顯現

屏東市三青年學校査閲

慰問袋を發送

明朝の番組

後三國志

(出師の巻)

吉川英治作　矢野橋村畫

(231)

諸葛菜（三）